

## 間違った分別をしていないか確認しましょう！

日頃より、市民の皆様には、ごみ分別にご理解ご協力をいただきありがとうございます。

今回は、間違った分別をしてクリーンステーションに残されている事例をお知らせします。

①「使用済みスプレー缶」「カセットコンロ用ガスボンベ」

不燃系埋立ごみとして出されていることが多いですが、正しくは**金属類**になります。

中のものを使い切り、火の気のない場所で缶に穴をあけて出して下さい。

②「テフロン加工されたフライパン」「ホーロー鍋」

不燃系埋立ごみとして出されている事が多い品目です。

正しくは**金属類**（50 cm未満のものが対象）になります。

（50 cm以上になると**粗大ごみ**になります）

粗大ごみの受付は、留萌南部衛生組合（43-2555、43-2588）です。

## 資源物(新聞等)の持ち去りはダメ！！

最近、クリーンステーションから新聞等の資源物を持ち去っているという目撃情報が市に寄せられました。

クリーンステーションに出された“ごみ（資源物を含む）”を、適正に処理する責務が行政にあるため、クリーンステーションに出された“ごみ（資源物を含む）”は、持ち去らないようお願いしています。

資源物等がクリーンステーションから持ち去られることにより、その資源物等が、適正に処理されているか確認できないため、行政が処理責任を果たすことができません。

このような、目撃情報があれば市役所（環境保全課）まで連絡をお願いします。

ただし、町内会活動の一環として廃品回収運動（各家庭から直接出される新聞等の資源物の回収）への取り組みは実践していただきたいと思えます。今後も、ごみの分別についてご理解ご協力をお願いいたします。